

農林海洋科学部

■農林資源環境科学科

【養成する人物像】

農林資源環境科学科は、「農業、林業、自然環境、生産環境管理に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要なとなる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
3. 正しい日本語、英語や数式を使って、自らの思考を適切に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. さまざまな人と意見交換ができる。
2. 主体的に学ぶことができる。
3. チームの一員として積極的に活動することができる。

関心・意欲

1. 常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
2. 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。
3. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

暖地農学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

自然環境学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

総合型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない選抜)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	志願理由書・調査書	○	○	○	◎
第2次選抜	模擬授業及び小論文	○	◎	○	○
	口頭試問を含む面接	○	◎	○	◎

森林科学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない選抜)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		○	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す選抜)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	◎	◎		○
	面接		○	○	◎

生産環境管理学主専攻領域

学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない選抜)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接		◎	○	○	◎

学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す選抜)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

■農芸化学科

【養成する人物像】

農芸化学科は、「化学的視点から生物生産を幅広く探求でき、その成果を地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 農芸化学分野に関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 生命現象や食料生産の場を取り巻く生態系を化学的に観察し考察できる。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。
3. 物事を客観的にとらえることができる。
4. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的かつ真摯に学ぶことができる。
2. さまざまな分野に興味を持つ多様な人々と、理科、特に化学や生物に関する意見交換ができる。
3. チームの一員として主体的・積極的に活動することができる。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えている。

関心・意欲

1. 生命現象を遺伝子やタンパク質、生理的な機能を持つ化合物など、目に見えない分子レベルで解明し、我々の生活に役立つ技術開発を行う意欲がある。
2. 食料生産の場を取り巻く生態系に興味を持ち、土壌・動物・植物・微生物が果たす役割について理解し、生活環境の改善に役立てる意欲がある。
3. 健康増進作用など食品が持つ多様な機能について学ぶ意欲がある。
4. 生命現象、生物が生産する物質、食と健康、多様な生態系などを化学の視点から理解し、それらを利用して地域社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。
5. 理科、特に化学や生物に関連する学問や研究に強い関心を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎	○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	○

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	小論文	○	◎		○
	面接		○	○	○

■海洋資源科学科

海洋生物生産学コース

【養成する人物像】

海洋生物生産学コースは、「海洋生物資源の育成・管理・利用に関する知識・技術を身につけ、“持続可能な海洋生物生産”に関わる課題を科学的な観点・思考から理解・解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得するために必要となる高等学校卒業程度の教科学習に関して知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 科学的・論理的な思考で物事を分析しながら、解決すべき問題や方策を考えることができる。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を論理的に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協働できる。

関心・意欲

1. 「海洋生物資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、海洋生物資源の育成・管理・利用に関わることに取り組もうとする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	○	◎

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	○

海底資源環境学コース

【養成する人物像】

海底資源環境学コースは、地学、化学、物理学の分野から、「海底資源」の探査と環境保全も視野に入れた開発に貢献することができ、周囲の環境からその形成メカニズムを理解することができる人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海底資源環境に関する専門的知識を修得するために必要となる高等学校の教科、特に理科に関する基礎的な知識を有する。

思考力・判断力・表現力

1. さまざまな問題について、科学的思考から総合的に判断し、行動、解決する基礎が身についている。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 理科に関して主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協調・協働できる。

関心・意欲

1. 「海底資源」及び「海洋資源を管理すること」に関心を持ち、地域社会及び国際社会に役立つ研究や開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・多様性・ 協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

海洋生命科学コース

【養成する人物像】

海洋生命科学コースは、「海洋で起こる生命現象や海洋生物由来の有用物質等について、生物学並びに化学的視点から幅広く探求でき、その成果を国際社会及び地域社会への貢献に結びつけられる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋フィールドでみられる、生命現象や海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理に関連する専門的知識を修得するために必要となる、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 海洋フィールドでみられる生命現象、海洋生物由来の有用物質や海洋資源の管理について、化学あるいは生物学の視点から観察し考察するための基礎的な思考力と判断力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現するための基礎が身についている。
3. 物事を客観的に捉えるための基礎が身についている。
4. 得られた知識やデータに基づいて科学的・論理的に判断するための基礎が身についている。

主体性・多様性・協働性

1. 海洋フィールドでみられる生命現象や海洋生物由来の有用物質に関係する知識及び最新成果について、主体的かつ真摯に学ぶための基礎が身についている。
2. 理科に関して主体性を持って学ぶことができる。
3. 異分野を含むさまざまな人々と、海洋生命科学に関連した意見交換を行い協働するための基礎が身についている。
4. 豊かな感性、高い倫理観、協調性を備えるための基礎が身についている。
5. チームの一員として主体的・積極的に活動するための基礎が身についている。

関心・意欲

1. 生物をはじめとする海洋資源、海洋フィールドでみられる生命現象、並びに海洋生物由来の有用物質について関心を持ち、生物学ならびに化学的視点から地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行う意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	調査書			○	○

一般選抜（後期日程）：海洋資源科学科で一括募集

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す選抜）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		○	◎	◎